

2015年度環境活動レポート

(2015.9月～2016.8月)



ism

2016年11月30日作成

目次

1. 組織の概要	・・・	1
2. 対象範囲、レポートの対象期間および発行日	・・・	1
3. 環境方針	・・・	2
4. 環境目標	・・・	3
5. 環境活動計画	・・・	4
6. 環境目標の達成状況および環境活動計画の実施状況	・・・	5
7. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容		
7.1 取組状況	・・・	6
7.2 取組状況	・・・	7
7.3 取組状況	・・・	8
7.3 取組結果の推移	・・・	9
7.4 まとめ	・・・	10
8. 環境関連法規等の遵守状況の確認および評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	・・・	11
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	・・・	12

1 組織の概要

事業者名及び代表者名

株式会社イズム
代表取締役 飛田 秀幸

所在地

〒270-2214 千葉県松戸市松飛台241-1

環境保全関係の責任者及び担当者連絡先（電話番号等）

責任者 木村 愛友美
連絡先 電話番号 047-389-2621
FAX 047-389-2664
E-mail kimura_ayumi@ism-ss.co.jp

事業内容

ポップコーンマシン等食品加工機械の製作・販売
及びメンテナンス

事業の規模

従業員 17人（パート含む）

敷地面積 997㎡

事業年度

9月～8月

沿革

1994（平6）年2月 創業

1998（平10）年11月業務拡張により船橋市に
有限会社 イズムを設立

1999（平11）年5月 本社を松戸市に移転

2004（平16）年5月 有限会社から株式会社へ改組

2009（平21）年11月 本社を現住所に移転

2 対象範囲

認証・登録番号 0008342

認証登録年月日 2012年5月30日

認証登録事業者名 株式会社イズム

認証・登録範囲 本社・工場

所在地 千葉県松戸市松飛台241-1

事業活動 ポップコーンマシン等食品加工機械の製作・販売及び
メンテナンス

レポートの対象期間 2015年9月～2016年8月（事業年度にあわせる）

レポート発行日 2016年12月25日

3 環境方針

環境理念

地球環境の保全を重要課題のひとつと位置付け次世代への貢献的な継承を実現していくために、ismは、環境マネジメントを構築し、全ての企業活動を通じて地球環境の保全に積極的に寄与することを目標とし、全社員の継続的な行動によって達成していくように努めます。

行動指針

1. 環境関連法規制を遵守します。
2. 環境目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
3. 当社は、次の環境活動を計画的に取組み実施します。
 - ☆ 電気使用量及び運搬・輸送の燃料使用量・石油液化ガスを減し、CO₂の排出量を削減します。
 - ☆ 事業活動に伴う廃棄に関して、分別を積極的に実施することによりリサイクルを推進し、廃棄物を削減します。
 - ☆ 水の使用量を削減します。
 - ☆ 環境に配慮した製品の開発に努めます。
 - ☆ グリーン購入を推進します。

2012年9月1日 改訂

株式会社 イズム

代表者

4 環境目標

(株) イズムにおける2013年度までの実績を自己チェック等により把握し、2014年度から2017年度までの目標を下記の通り設定し、2014年9月より環境活動に取り組んでいます。

取組項目	単位	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
		(基準)	(目標)	(目標)	(目標)	(目標)
電力消費量の削減 (単位：kWh)	%		-1.0%	-2.0%	-3.0%	-4.0%
	消費量	47058	46587	46116	45646	45175
ガソリン消費量の削減 (単位：L)	%		-1.0%	-2.0%	-3.0%	-4.0%
	消費量	2890	2867	2838	2809	2780
軽油消費量の削減 (単位：L)	%		-1.0%	-2.0%	-3.0%	-4.0%
	消費量	1892	1873	1854	1835	1816
灯油消費量の削減 (単位：L)	%		-1.0%	-2.0%	-3.0%	-4.0%
	消費量	990	980	970	960	950
液化石油ガスの削減 (単位：kg)	%		-1.0%	-2.0%	-3.0%	-4.0%
	消費量	285	282	279	276	273
合計CO2排出量の削減 (単位：kg-CO2)	%		-1.0%	-2.0%	-3.0%	-4.0%
		39702.9	39318.4	38920.0	38522.2	38141.8
分別及びリサイクルの 推進 (単位：t)	%		-1.0%	-2.0%	-3.0%	-4.0%
	(t/年)	3.2	3.168	3.136	3.104	3.072
事業所利用水の節水 (単位：m ³)	%		-1.0%	-2.0%	-3.0%	-4.0%
	(m ³ /年)	126.0	124.7	123.4	122.2	120.9
製品の省エネ化、小型 化			使用部品（電 球のLED 化）	マシーン消費 電力の省エネ 化	マシーン消費 電力の省エネ 化	マシーン消費 電力の省エネ 化
グリーン購入の推進			事務用品等 の78%	事務用品等 の79%	事務用品等の 80%	事務用品等の 81%

※電気事業者ごとの実排出係数2012年度 0.525kg-CO2/kwhを使用

- ・廃棄物排出量は、一般廃棄物及び産業廃棄物に対しての総排出量で管理する。
- ・水使用量については、事務所、工場における水使用量の削減について実施する。
- ・上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上ために5S活動（整理、整頓、清掃清潔、躰）に取り組む。

環境活動計画書（2015年9月～2016年8月）

承認	作成
作成2015/9/1	

方針	取組項目	活動計画の内容	責任部門
電気使用量及び運搬・輸送の燃料使用量・石油液化ガスを減し、CO ₂ の排出量を削減します。	電力消費量の削減 (kWh)	① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理（夏季28℃±1 冬21℃±21℃） ④ エアコン等フィルター清掃 ⑤ ストープの導入（事務所）によるエアコン稼働調整	技術部 内田
	ガソリン消費量の削減 (単位:L)	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリングストップ ③ 車両調整	技術部 関根
	軽油消費量の削減 (単位:L)		
	灯油消費量の削減 (単位:L)	① ストープの温度管理（冬季20℃±1℃） ② 作業用ストーブの使用管理	管理部 木村
液化石油ガスの削減 (単位:kg)	① コンロ火力調節 ② 作業用ストーブとの併用		
廃棄物に関して、分別を積極的に実施することによりリサイクルを推進し、排出量を削減します。	分別及びリサイクルの推進 (単位:t)	① 使用済みコピー用紙を再利用する。無駄な資機材を購入しない。 ② 発生する廃棄物をルールに準じ適正に分別する。	管理部 小倉
水の使用量を削減します。	事業所利用水の節水 (単位:m ³)	① 水洗トイレの水使用量を減らす。 ② 水を流しながらの洗い物はしない。	管理部 木村
環境に配慮した製品の開発に努めます。	製品の省エネ化、小型化	① 研究、開発 ② 製作 ③ 試行	設計部 大川
グリーン購入の推進に努めます。	グリーン購入	① 環境ラベル表示周知 ② 記録による管理	管理部 木村

6 環境目標の達成状況および活動計画とその実施状況

取組項目	2015年度目標	目標達成手段	実施事項	スケジュール(月)												記録⑥			
				9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	達成状況	取組結果	責任部門	
				作成2016年9月1日															
電力消費量の削減 (kwh)	2013年 比2%削減	① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理 (夏季28℃±1℃冬季20℃±1℃)	計画	4666	3526	3396	3881	3999	5099	3996	2986	2609	3262	3553	5144	46117	取組	管理部	
			実績	3414	2311	2534	3625	3733	3836	3607	2870	1989	2455	3120	4653	38147	○		
			評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-7970		結果
			達成状況 是正策	良好			良好			良好			良好			-	○		
ガソリン消費量の削減 (単位：L)	2013年 比2%削減	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリンググストップ ③ 車両調整	計画	289.7	254.8	220.4	331.7	173.3	250.0	221.7	171.3	167.9	290.9	233.6	232.8	2838	取組	技術部 関根	
			実績	123.26	166.68	197.69	199.52	216.87	230.59	142.50	203.88	100.65	142.33	210.59	139.41	2074.0	-764.1		○
			評価	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	-764.1		結果
			達成状況 是正策	良好			良好			エコドライブ呼びかけ			良好			-	△		
軽油消費量の削減 (単位：L)	2013年 比2%削減	① ストープの温度管理 (冬季20℃±1℃) ② 作業用ストープの使用管理	計画	35.0	88.0	88.0	0.0	406.0	265.0	88.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	970	取組	管理部 木村	
			実績	0	100	0	180	218	290	76	0	0	0	0	0	864	-106		結果
			評価	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-106		結果
			達成状況 是正策	微増			増			良好			良好			-	×		
液化石油ガスの削減 (単位：kg)	2013年 比2%削減	① コンロ火力調節 ② 作業用ストープとの併用	計画	11.00	13.00	21.00	26.00	29.00	31.00	35.00	36.00	26.00	22.00	17.00	13.00	280	取組	管理部 木村	
			実績	15.5	21.3	23.8	28.2	42.0	36.7	38.6	32.6	28.7	25.1	17.6	18.1	328.2	○		
			評価	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	48.2		結果
			達成状況 是正策													-	×		
二酸化炭素排出量の削減	2013年 比2%削減	k g-CO ₂	計画	3736.0	3071.0	2958.0	3145.0	3937.0	4427.0	3312.0	2452.0	2204.0	2933.0	3043.0	3672.0	38890.0	取組	管理部 木村	
			実績	2704.4	2199.3	2086.6	3431.3	3404.3	3798.3	3090.5	2677.1	1616.9	2320.3	2646.0	3424.5	33399.5	-5490.5		結果○
			評価	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-5490.5		結果○
			達成状況 是正策													-	×		
分別及びリサイクルの推進 (単位：t)	2013年 比2%削減	① 使用済みコピー用紙を再利用する。無駄な資機材を購入しない。 ② 発生する廃棄物をルールに準じ適正に分別する。	計画	0.077	0.106	0.199	1.001	0.103	0.594	0.135	0.080	0.105	0.108	0.429	0.177	3.1	取組	管理部 木村	
			実績	1.393	0.552	1.177	0.495	0.118	0.116	0.092	0.070	0.124	0.097	0.129	0.122	4.5	4.5		○
			評価	×	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	1.4		結果
			達成状況 是正策	マシーン入替												-	×		
事業所利用水の節水 (単位：m ³)	2013年 比2%削減	① 水洗トイレの水使用量を減らす。 ② 水を流しながらの洗いはしない。 ③ 節水コマの使用	計画	8.3	18.6	20.6	23.6	18.6	21.6	12.3	123.6	取組	管理部 木村						
			実績	12.00	24.00	27.00	26.00	22.00	24.00	11.00	146.00	○							
			評価	×	×	×	×	×	×	×	○	22.40		結果					
			達成状況 是正策	ポスター呼びかけ			ポスター呼びかけ			ポスター呼びかけ				ポスター呼びかけ			-	×	
製品の省エネ化、小型化	使用部品の省エネ化	① 研究、開発 ② 製作 ③ 試行	計画	研究開発			研究開発			研究開発			研究開発			-	取組	設計部 大川	
			実績	図面修正、部品選定 (LED化等)			図面修正、部品選定 (LED化等)			図面修正、部品選定 (LED化等)			図面修正、部品選定 (LED化等)			-	○		
			達成状況 是正策	マシーン焼成室内の保温灯をレフ球へ			マシーン焼成室内の保温灯をLED検討			マシーン焼成室内の保温灯をレフ球へ			マシーン焼成室内の保温灯をLED検討			-	結果○		
			計画	事務用品全体の79%												-	取組○		
グリーン購入	事務用品等購入品の79%	① 環境ラベル表示周知 ② 記録、管理	計画	8/15	15/17	20/14	11/13	5/6	0/2	15/16	7/10	4/6	14/19	8/15	2/2	109/135	結果	管理部 木村	
			実績	8/15	15/17	20/14	11/13	5/6	0/2	15/16	7/10	4/6	14/19	8/15	2/2	109/135	結果		
			達成状況 是正策	80.74%												-	○		

7 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容

7.1 取組状況

【間引きによる節電】

- ・事務所内廊下、エントランスの間引きを実施。



【定期的なエアコンフィルターの清掃】

- ・工場用大型エアコン、事務所内のエアコンフィルターの清掃を定期実施した。



7 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容

7.2 取組状況

【エアコンと扇風機の併用】

- ・扇風機との併用で、設定温度を守ることができた。



【間伐材による木のうちわ製作】

- ・間伐材利用の木のうちわを制作した。



7 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容

7.3 取組状況

【節水呼びかけ掲示】

- ・トイレの手洗場に掲示を行った。



【環境負荷の実績表示】

- ・燃費・環境負荷実績を掲示し、取組強化を呼びかけた。

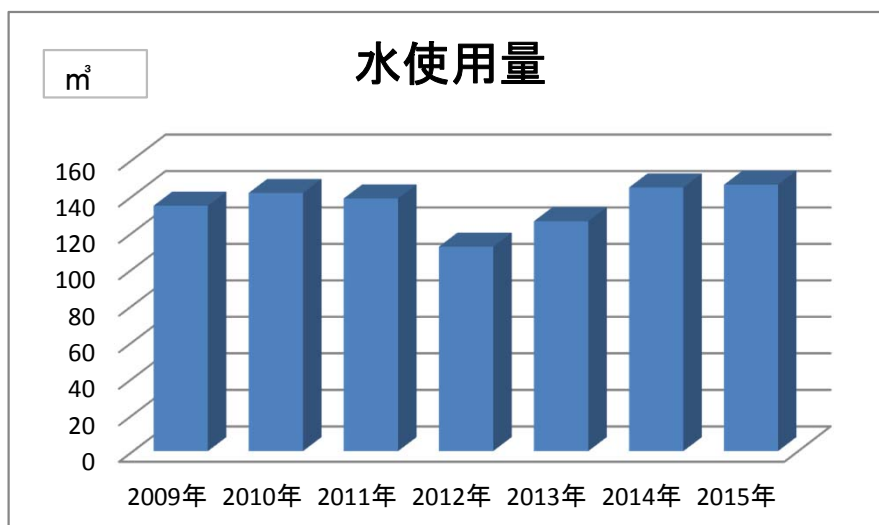
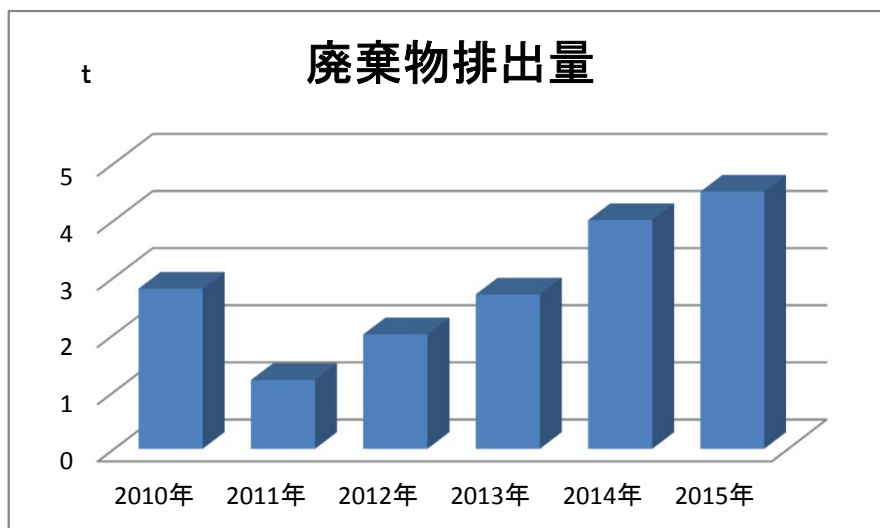
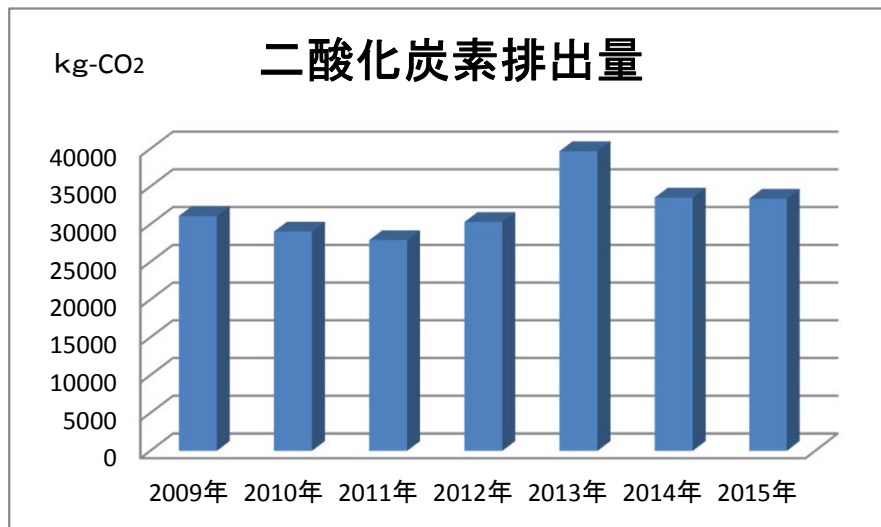
【5S活動の実施】

- ・5S活動がもたらす取組に対する意識向上に努めた。



7 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容

7.3 取組結果の推移



7 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容

7.4 まとめ

	単位	基準年	2015年			取組の評価	次年度の取組内容
			(目標)	(実績)			
電力消費量の削減 (単位:kWh)	% 消費量	2013年 47058	-2.0% 46116	-4.6% 38147	○	<ul style="list-style-type: none"> ・エントランス、廊下等、照明を間引きし、節電に努めた。 ・工場内の照明を水銀燈からLEDへ交換し、引き続きの効果がみられた。 	・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。
ガソリン消費量の削減 (単位:L)	% 消費量	2013年 2890	-2.0% 2838	-16.9% 2074.0	○	<ul style="list-style-type: none"> ・燃費においては、おおむね向上しているが車種によって偏りが出ることも。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。 ・車両調整、エコドライブの徹底を強化する。
軽油消費量の削減 (単位:L)	% 消費量	2013年 1892	-2.0% 1854	4.0% 2204.6	×	<ul style="list-style-type: none"> ・軽油は、キャラバンのみとなるが、多くの積載により多用された。 	
灯油消費量の削減 (単位:L)	% 消費量	2013年 990	-2.0% 970	6.0% 864	○	<ul style="list-style-type: none"> ・事務所では足元ヒーターを購入しストーブの使用はなかった。目標は達成しているが昨年度より微増。 	・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。
液化石油ガスの削減 (単位:kg)	% 消費量	2013年 285	-2.0% 279	-2.0% 328.2	×	<ul style="list-style-type: none"> ・ガス台を掃除したり、火力を調整するなどして取り組み、削減できたが、目標に至らず。 	・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。
二酸化炭素排出量の削減 (単位:kg-CO2)	% 排出量	2013年 39702.9	-2.0% 38920.0	-0.4% 33,399.5	○	<ul style="list-style-type: none"> ・燃費の向上の影響もあり、僅かながら削減できたが、全体を見ると十分とは言えず。 	・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。
分別及びリサイクルの推進 (単位:t)	% (t/年)	2013年 3.2	-2.0% 3.136	12.5% 4.5	×	<ul style="list-style-type: none"> ・生産量増。 ・梱包資材の内、紙類及び封筒は、リサイクルできる新聞等と同様に廃棄した。 ・梱包資材を再利用した。 	・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。
事業所利用水の節水 (m ³ /年)	% (m ³ /年)	2013年 126	-2.0% 123.4	1.3% 146.0	×	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発につとめ、水をこまめに止めたり意識はあったが、業務増の影響もあり削減には至らなかった。 	・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。
製品の省エネ化、小型化	-	開発 試行	開発 試行	開発 試行	○	<ul style="list-style-type: none"> ・使用部品（電球、ヒーター等）の省エネ化に取り組んだ。 	・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。
グリーン購入	%	各年 全体の77%	各年 全体の79%	全体の80.7%	○	<ul style="list-style-type: none"> ・文房具等は、努めてグリーン購入適合品を購入し表にて管理した。 	・2016年度の環境目標に沿って、取組を継続していく。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反等の指摘はありません。

適用される法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	適正処理
浄化槽法	定期点検	遵守
消防法	消防点検の実施、	遵守
	屋内消火栓設備・建築関連	延長申請 (2018年まで)
松戸市公害防止条例 (騒音、振動)	旋盤、高速度切断機、天井走行クレーン、圧縮機	該当なし
家電リサイクル法	冷蔵庫、エアコン	遵守
自動車リサイクル法	社有車	遵守
グリーン購入法	環境物品を自主的に購入	遵守

9 代表者による全体評価と見直しの結果

作成日	2016/12/10
見直し対象期間	2015/9/1～2016/8/31
変更の必要性の有無・指示事項	
[環境方針]	
変更の必要性: <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
ISO14001改訂に伴い、環境と経営の一体化を示す。	
[目標・活動計画]	
変更の必要性: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
継続して取組を強化していく。	
[総括]	
<p>◆前回の指示事項に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報交換は朝礼やポスター掲示にとどまり、地球環境問題に関するDVD鑑賞などの勉強会は実施できていない。 ・廃棄物の扱いにおける情報『リサイクル通信』の定期回覧により、全社員への意識付けが行われた。 ・掲示物(燃費・環境負荷状況)の頻度を増やし、取組状況を常に確認できる環境を作った。 <p>◆今回の評価と次年度への指示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・節電につとめ、工場内の照明をLED電球へ交換したことの効果を引き続き実現することができた。軽油使用量は増加したが、ガソリン消費量は前年度に比べ約-17%削減し向上している。 ・受注増による開発・製品入替のための産廃量の増加が続いている。 ・上記の通り、受注増による産廃の増加が次年度も見込まれ、環境問題についての勉強会の開催など一層の啓発活動に取り組むことが望ましい。一人ひとりが問題意識を強く持ちながら取り組みを強化できる組織を目指す。 	